



特別委員会を開催

ほかにも多様な視点から意見・要望を述べました(要約・抜粋)

①固定資産税の超過税率の逓減

議会総意であり、国・県の資産については超過分の課税はなく、市民にのみ負担を強いていること、さらに、税負担の公平の観点も踏まえた上で、逓減の再考を。

②子ども医療費

小学6年生までの入院費助成の拡充は評価するが、さらなる拡充の検討を。また、助成拡充はわかりやすい説明と周知に努め、拡充分の償還払いは医療機関とも相談し、現物給付とされるよう検討を。

③女性のためのがん検診推進

子宮頸がん、乳がん検診無料クーポン券を活用し、さらなる受診率向上に向け、周知徹底を。

④三池港

リサイクルポートに指定されていることから、関連企業等の誘致により、さらなる利活用を。次期総合計画においても推進を。

⑤交通の便の確保

高齢者の買い物などの交通網の確保に向けて、全市的な見通し計画の検討を。

本会議で三川坑跡の保存・活用に関する決議を全会一致で可決

議会でも論議を重ね、最終的に3月26日に全会一致で可決しました。

三川坑跡の保存・活用に関する決議

本市が三川坑跡の保存・活用を検討するに当たっては、以下の事項を踏まえて取り組まれたい。

記

1. 三川坑跡の保存・活用を検討するに当たっては、市民・議会への丁寧な説明と意見聴取、情報公開に努めるなどして、市民・議会の理解と合意を得ながら進めること。その前提として、市民や団体・専門家などからなる組織を立ち上げて、十分に議論すること。
2. 三川坑跡の保存・活用に関する費用については、国・県や関係機関などの支援を最大限求めながら、本市の負担を極力少なくすること。
以上、決議する。

数年で再び累積赤字となる可能性も十分考えられることなどから、現時点で超過税率の逓減については非常に困難であると考える。

維持補修では、23年度から施設の長寿命化に資する一定規模以上の工事を別枠で予算計上し実施している。しかしPTAなどからの要望すべてに十分な対応ができるとは言い難い状況であり、今後も教育環境改善に向け、学校施設の計画的な維持管理を実施していくため、(仮称)学校施設大規模改造計画を26年度に策定予定であり、計画的な対応を図っていく。

としています。議会は、これら3つの要望に対し、今後もしっかりと監視し、改善を求めていきます。

要望3 公立小・中学校の施設・設備については、早急に補修や改善の必要なところも十分な対応ができないため、予算の確保を図って改善・充実に努められたい。

回答 施設整備については、耐震化と併せて外壁改修を行うとともに、国の経済対策や新たな施策などによる有利な財源を極力活用し、教育環境の改善に努めている。



委員会メモ



未整備地域に光ファイバー網整備

【総務委員会】

2月18日及び26日に地域情報通信基盤整備事業の説明を受けました。光ファイバー通信環境等の未整備地域の解消に向け、25~26年度にかけて民設民営を前提として整備します。本事業は未整備地域からも強い要望があり、議会からも行政に要望を続けていました。

学童保育所等へのバス送迎

【教育厚生委員会】

2月14日の委員会で、学童保育所等におけるバス送迎事業について報告を受けました。全校区において学童保育所等が利用できる環境を整備するため、未整備校区に対して近隣の学童保育所等からバス送迎が行われます。

中心市街地グランドデザイン

【都市環境経済委員会】

2月19日の委員会で、大牟田商工会議所を主体として策定された中心市街地グランドデザイン(計画地区中心市街地41ha)について、民間事業による活性化も推進する必要があるため、掲げられた事業等に対し、支援を行っていく旨の説明を受けました。

議会報告会の準備に着手

【議会改革特別委員会】

市民の皆さんと直接言葉を交わし、意見や要望等を聴取する議会報告会を今年度も行います。

日頃の生活の中で、市役所や議会に対する意見や要望等があれば、議会報告会でお聞かせください。

議会報告会の詳細は、今後の議会だよりなどでお知らせします。